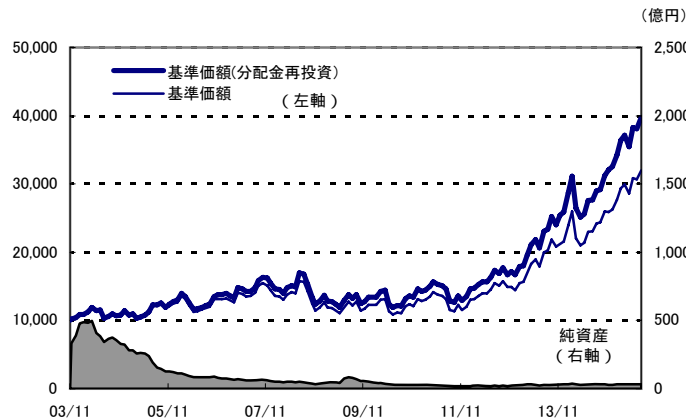


運用実績

2015年7月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 32,024円

※分配金控除後

純資産総額 33.4億円

- 信託設定日 2003年11月19日
- 信託期間 2018年11月18日まで
- 決算日 原則 11月18日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1カ月	4.4%
3カ月	12.1%
6カ月	15.9%
1年	43.7%
3年	129.5%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2014年11月	850円
2013年11月	800円
2012年11月	400円
2011年11月	100円
2010年11月	200円

設定来 297.4%

設定来累計 3,510円

設定来=2003年11月19日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2015年7月31日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
アメリカ	86.0%
デンマーク	4.2%
フランス	0.9%
オランダ	0.8%
-	-
その他の国・地域	0.0%
その他の資産	8.1%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示していません。

通貨別配分	
通貨	実質通貨比率
日本・円	98.5%
その他の通貨	1.5%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2015年7月31日 現在

銘柄	国・地域	純資産比
GILEAD SCIENCES INC	アメリカ	8.1%
CELGENE CORP	アメリカ	7.9%
BIOGEN INC	アメリカ	7.8%
ALEXION PHARMACEUTICALS INC	アメリカ	5.2%
REGENERON PHARMACEUTICALS	アメリカ	4.9%
VERTEX PHARMACEUTICALS	アメリカ	4.7%
AMGEN INC	アメリカ	4.6%
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	アメリカ	4.4%
NOVO NORDISK A/S-B	デンマーク	4.2%
INCYTE CORP	アメリカ	4.1%
合計		55.9%

組入銘柄数 : 33 銘柄

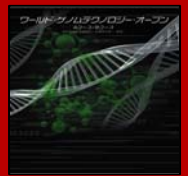
・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員



運用実績

2015年7月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 40,317円

※分配金控除後

純資産総額 126.4億円

騰落率

期間	ファンド
1カ月	5.6%
3カ月	16.5%
6カ月	21.0%
1年	69.5%
3年	245.4%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に選った期間としております。

設定来

393.7%

設定来累計

3,690円

設定来=2003年11月19日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2003年11月19日
- 信託期間 2018年11月18日まで
- 決算日 原則 11月18日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2014年11月	1,030円
2013年11月	800円
2012年11月	200円
2011年11月	0円
2010年11月	40円

資産内容

2015年7月31日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
アメリカ	84.9%
デンマーク	4.1%
フランス	0.9%
オランダ	0.8%
-	-
その他の国・地域	0.0%
その他の資産	9.3%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示していません。

通貨別配分	
通貨	実質通貨比率
アメリカ・ドル	88.5%
日本・円	6.3%
デンマーク・クローネ	4.3%
ユーロ	0.9%
オーストラリア・ドル	0.0%
その他の通貨	0.0%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2015年7月31日 現在

銘柄	国・地域	純資産比
GILEAD SCIENCES INC	アメリカ	8.0%
CELGENE CORP	アメリカ	7.8%
BIOGEN INC	アメリカ	7.7%
ALEXION PHARMACEUTICALS INC	アメリカ	5.2%
REGENERON PHARMACEUTICALS	アメリカ	4.9%
VERTEX PHARMACEUTICALS	アメリカ	4.7%
AMGEN INC	アメリカ	4.5%
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	アメリカ	4.4%
NOVO NORDISK A/S-B	デンマーク	4.1%
INCYTE CORP	アメリカ	4.0%
合計		55.2%

組入銘柄数 : 33銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員



ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界主要市場のバイオテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象*とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、「ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 世界のバイオテクノロジー関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を医学・薬学の視点から調査、評価して、投資銘柄を選定します。
■銘柄選択の視点■
○「研究開発力と研究開発のリスク分散」：ユニークな製品／技術基盤を持ち、複数の研究開発プロジェクトを有する企業に注目します。
○「強固な経営陣」：優れた科学技術と経営手腕(マーケティング戦略、特許戦略など)を有する強力な経営陣を持つ企業に注目します。
○「健全な財務内容」：資金の調達状況など、企業の継続性を維持できる財務の健全性を有するか否かを確認します。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。
- Aコースは原則として為替ヘッジを行ない、Bコースは原則として為替ヘッジを行ないません。
- ファンドは「ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- マザーファンドの運用にあたっては、「ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド」および「ピクテ投信投資顧問株式会社」に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
※運用にあたっては、薬品・バイオテクノロジー分野に特化した資産運用会社であるセクトラル・アセット・マネジメントから情報提供を受けます。
- 原則、毎年11月18日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、基準価額の水準等を勘案して委託会社が決定します。
*委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成30年11月18日まで(平成15年11月19日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則11月18日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 一般コース:1万円以上1万円単位(当初元本1口=1円) または1万円以上1円単位
自動けいぞく投資コース:1万円以上1円単位
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年2.052%(税抜年1.90%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入の有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に利率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	1万円につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上りが小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。
野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104(フリーダイヤル)
<受付時間> 営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

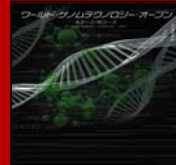
<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社
[ファンドの運用の指図を行なう者]
<受託会社> 三井住友信託銀行株式会社
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様にご帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員



先月の投資環境

- ナスダック・バイオテック指数(米ドルベース)の月間騰落率は4.89%の上昇となりました。
- 決算関連のニュースでは、新薬の開発および製造を手掛ける米バイオ医薬品メーカーが4-6月期決算において通期の売上高見通しを下方修正しました。
- 承認関連のニュースでは、米国FDA(食品医薬品局)は、小分子薬の開発などに従事する米専門薬開発会社の嚢胞性繊維症治療薬や、重病患者の治療を対象とする医療製品の研究開発などを手掛ける米バイオ医薬品メーカーの高コレステロール血症治療薬などを承認しました。
- M&A(合併・買収)関連のニュースでは、癌や免疫・炎症性疾患の治療薬の開発などに注力する米バイオ製薬会社が免疫疾患治療法の開発などに注力する米製薬会社を買収することを発表しました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

- 基準価額は、Aコースは4.40%の上昇、Bコースは5.59%の上昇となりました。
- 株価が上昇した主な銘柄は、癌や免疫・炎症性疾患の治療薬の開発などに注力する米バイオ製薬会社や重病を対象とする治療薬の開発などを手掛ける独立系の米バイオ医薬品メーカーなどでした。一方で、株価が下落した主な銘柄は、新薬の開発および製造を手掛ける米バイオ医薬品メーカーなどでした。
- 主な売買では、小分子薬の開発などに従事する米専門薬開発会社などの株式を買い増しました。一方で、米治療用酵素製品メーカーや薬品送達市場向けの製品を開発する米バイオ医薬品メーカーなどの株式を一部売却しました。

今後の運用方針 (2015年7月31日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

- バイオテクノロジー企業は、直近の大型医薬品の承認や今後の新薬開発動向から、引き続き成長が期待できると考えています。今後、期待される新薬の承認や良好な治験データの発表や活発化するM&Aの動向などは株価の上昇要因となると考えます。
- ゲノム関連企業の株価については、良好な治験結果や治療薬の承認、良好な決算内容から堅調に推移していますが、今後も変動が大きい相場になる可能性があることから、より市場を注視します。
- 大型株と中型株を中心に、ニーズが高く将来性が期待される薬品や、既存薬に無い特徴を有した薬品で、開発の最終段階に近づいている企業に注目しています。バイオテクノロジー業界内で多くの新興企業の中から銘柄を発掘するなど、引き続き厳選した企業に対する投資を行なう方針です。また、M&Aの活発化なども考慮し、銘柄選別をより慎重に行なって参ります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。))ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様にご負担頂きます。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員